

シフトポジションインジケータ

SHIFT POSITION INDICATOR (H05)

【'02~'08 VTR250(MC33) ワイヤー式
スピードメーター車】
フレームNo. MC33-1020001~

車種専用ハーネスキット
車種専用キット共通

取扱説明書

セット内容

- 専用ハーネス ●PG-110(3Pカプラー仕様) ●PG-110用延長ハーネス
- PG-110用ステー(PGST-04) ●M8ナットx1 ●M8ワッシャーx2
- マグネット(1.5mm厚)、ドーナツ型ガイドテープx4枚 ●チェック用LED
- バーハンドルステー(SPI-BS01) ●タイラップ(142mm)x10本
- 車種専用キットにはSPI-110 C1本体が付属しております。
- 専用ハーネスセットには、【シフトポジションインジケータ本体】は含まれません。
SPI-110(品番:11014)または、SPI-110 C1(5Pカプラー仕様 品番:11050)
¥12,190(税抜)が必要です。

注意事項

- 本説明書は'02-'08 VTR250(MC33)に対応する内容で記載致しております。
車両メーカー発行のサービスマニュアルを参照いただき作業を行ってください。
- SPIメーター本体の裏面にはスイッチがあります。
付属の両面テープを貼り付けて、水が浸入しないように注意してください。
- 取り付けは説明書に沿って正しく行ってください。説明書記載以外の方法での
取り付けは火災・事故などの原因になる事があります。ご注意ください。
- 本製品の使用により生じた事故・故障などいかなる損害においても当社は
一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
- 製品に不具合が発生し、修理や返品の際に生じた工賃・送料などいかなる費用
について、当社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。

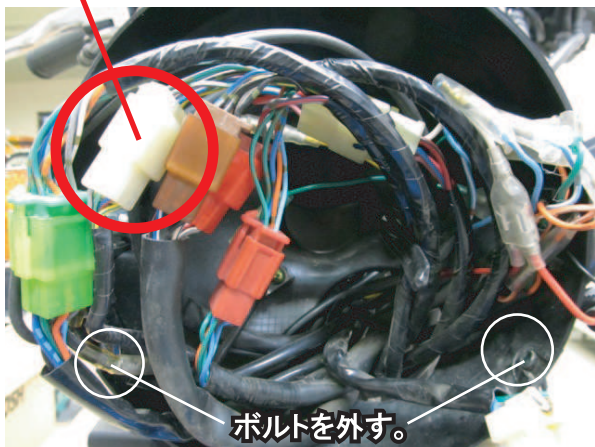
取り付け方法

※本説明書では製品の取り付けのみ解説いたします。
車両メーカー発行のサービスマニュアルを参考に作業してください。

【取り付け作業の準備】

※作業の際は必ずキーOFFで行ってください。

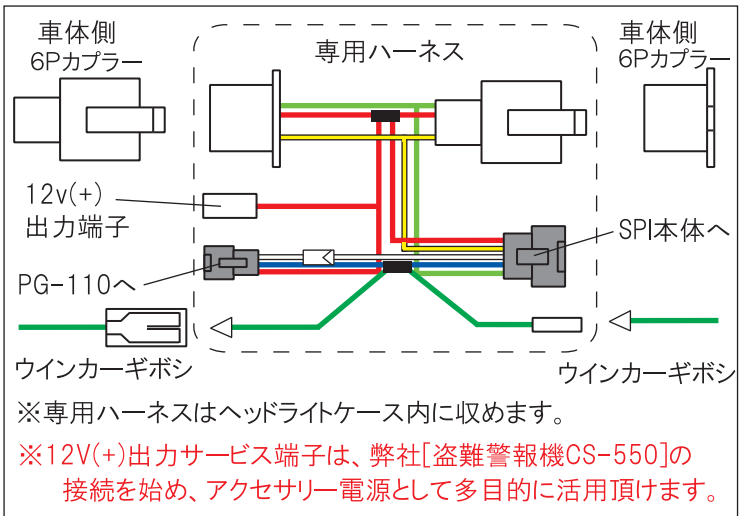
- ①下の画像の丸の部分2箇所をボルトを外します。
- ②ヘッドライトレンズを外します。
- ③白6Pカプラーを分割します。



	車体側	SPI側
電源(+)	黒/茶(白6Pカプラー)	赤
アース(-)	緑 (二股ギボシ)	青
ニュートラル	若草/赤(白6Pカプラー)	緑
エンジン回転	黄/緑(白6Pカプラー)	黄色
スピード信号	PG-110センサーより取り出し	白

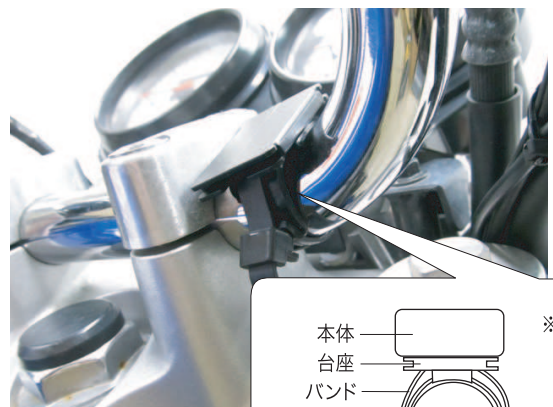
【専用ハーネスの取り付け】

- ①専用ハーネスを車体側ハーネスとの間に接続します。
・車体側の白6Pカプラーに専用ハーネスの白6Pカプラーを
割り込ませます。
・専用ハーネスの緑線を車体側のウインカーの緑のマイナス線の
二股のギボシへ割り込ませます。(左右どちらでも可能です)



【SPI本体の取り付け】

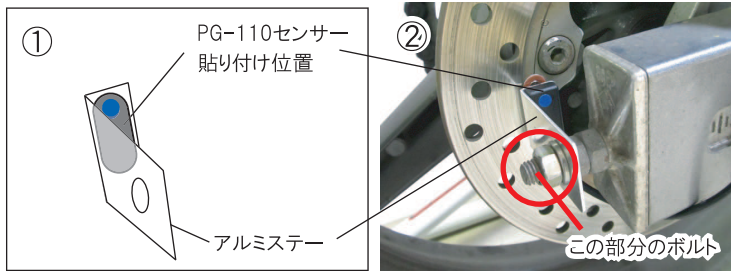
- ①下の画像を参考に付属品のハンドルステーを取り付けます。
 - ②SPI本体をハンドルステーに両面テープを使って貼り付けます。
- ※ 後で、ギアポジションの登録及び、シフトアップインジケータの設定を行いますのでSPI本体は仮付けにしてください。



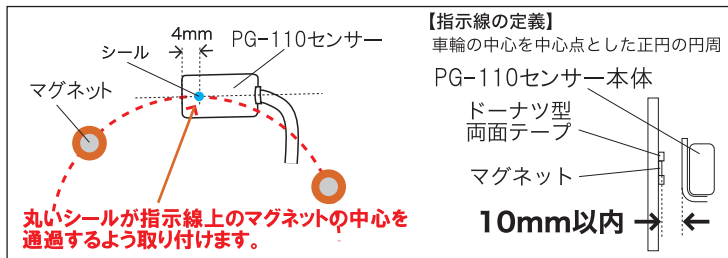
- ③SPI本体のコードをヘッドライトケース裏の穴から専用ハーネス
まで通し、専用ハーネスの5Pカプラーと接続します。
※ ハンドルを左右に切った際、SPI本体のコードに無理な力が
加わらないよう取り直し、SPI本体のコードは車体側ハーネスなど
にタイラップで固定してください。

【PG-110 スピード信号センサーの取り付け】

- ①PG-110センサーをアルミステーへ貼り付けます。
- ②PG-110センサー用アルミステーをスイングアーム右側チェーンアジャスターボルトに付属のM8ナットで共締めします。付属のM8ワッシャーを使い、PG-110センサーとマグネットの間隔を10mm以内の範囲で調整します。

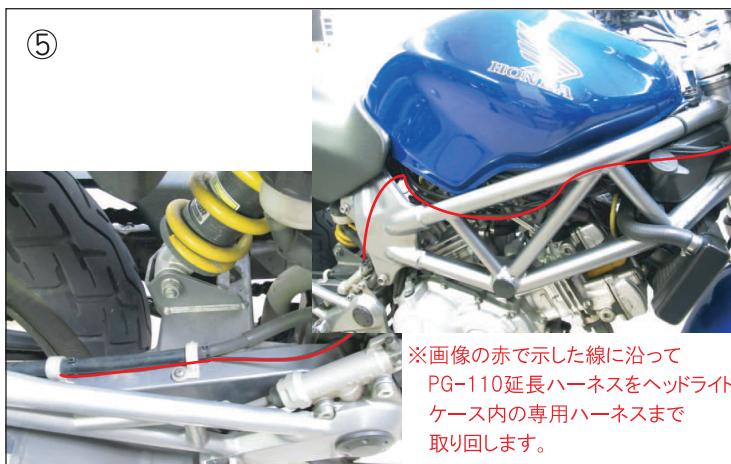
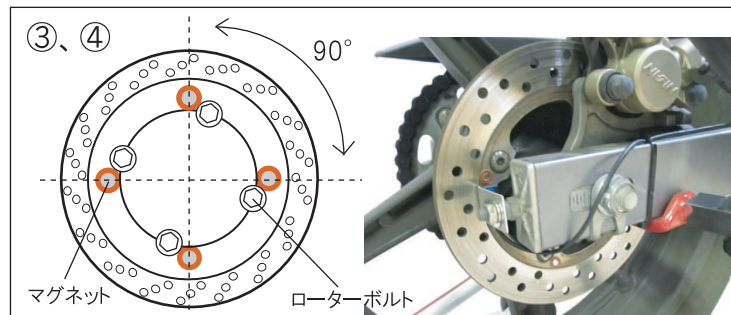


下記枠内の注意点を参考にリアディスクローターにマグネットを**4箇所**貼付けます。



- ③ドーナツ型のガイドテープを90° 間隔で貼ります。
- ④マグネットを市販の**金属用ボンド**使って貼り付けます。
※マグネットは必ずホイール中心部に対し**90°** になるように等間隔に配置します。ローターボルトが90° 間隔に4つありますので、それを目安にしてください。

エニシ製G17ボンド推奨



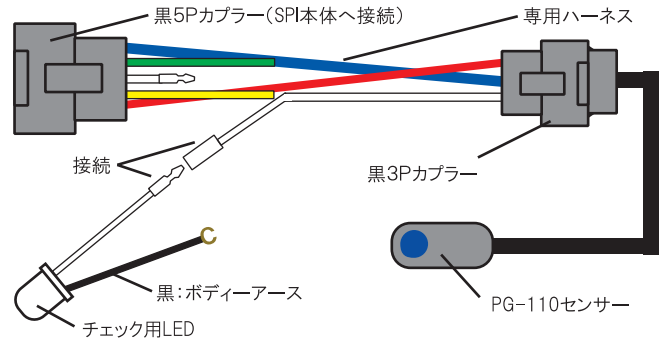
- ⑤PG-110のコードは付属の延長ハーネスと接続しスイングアーム、フレームなどに沿ってタイラップで縛り、巻き込みやストローク時に引っ張られないように取り直し、専用ハーネスまで通します。
※コードに無理なストレスが加わらないように取り回してください。
- ⑥PG-110延長ハーネス3Pカプラーを専用ハーネスの3Pカプラーへ接続してください。余ったコードは束ねてタイラップで結束します。

【PG-110センサーとマグネットの位置をチェック】

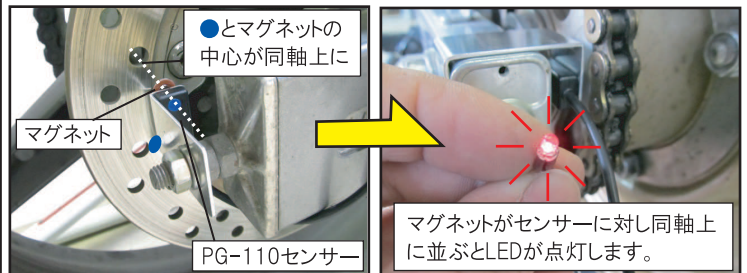
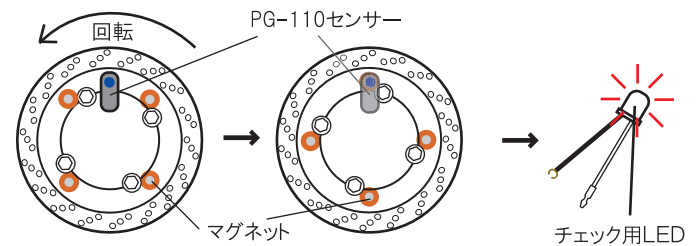
- ①専用ハーネスの黒5Pカプラーと、黒3Pを繋いでいる白線のギボシ端子を外し、チェック用LEDの白線をメインハーネスの黒3Pカプラーの白線へ接続します。
- ②チェック用LEDのもう一方の線(青または黒)をボディーアースに接続します。
- ③ギアをニュートラルに入れて、キーONにし、リアホイールを**ゆっくり回転**させ、マグネットがPG-110センサーを通過する時にLEDが点灯し、通り過ぎたら消える事を全てのマグネットにて確認してください。全て点灯していれば正常です。

※12vの電源が取れていないとチェック用LEDは点灯しません。

PG-110センサーとマグネットの位置調整確認用LEDの接続図



チェック用LEDの確認方法



※全てのマグネットにおいてLEDが点灯しない場合は電源が入っていないか、センサーとマグネットの間隔が離れすぎているか、位置が合っていないので、マグネットを貼り直し再調整してください。

※チェック終了後は**チェック用のLEDを外し、必ず専用ハーネス白線のギボシ同士を接続してください。**

※チェック用LEDは12vの電圧で点灯致しますので、チェック終了後多目的にご利用頂けます。

■ヘッドライトケース内に専用ハーネスを収納し、ヘッドライトレンズを元に戻して完了です。

各ギアポジションの登録、シフトアップインジケータ登録、及びエラー表示の詳細は別売りのSPL-110C1 シフトポジションインジケータ(5Pカプラー仕様)の取扱説明書をご覧ください

株式会社 **プロテック** 〒216-0006 神奈川県川崎市宮前区宮前平2-5-16
TEL:044-870-5001 FAX:044-870-9010
http://www.protec-products.co.jp/